



つぎのいっぽん

地域力、福祉力、市民力 チカラをあつめる、つなぐ、高める、広げる～市民が主体の地域づくりを!

NPOクラブ 2021年度事業計画

(★は新規事業)

広報事業

- ・ホームページ、ブログ、Facebook、Twitter 発信
- ・ニュースレター発行(4回/年)

NPO支援事業

- ・NPOの運営相談対応、講座企画、講師派遣
- ・助成金等の情報収集、発信
- ・千葉県市民活動団体マネジメント講座企画運営

地域づくりのコーディネート事業

- ・四街道市地域づくりコーディネーター業務委託事業
- ・多世代交流拠点「おなみこなみ」運営
- ・生活クラブ安心システム地域づくり(コミュニティデザイン)事業
- ・千葉県ボランティア参加促進事業(プロボノチャレンジ2021)

★ちばし地域づくり大学校企画運営

災害支援、被災者支援事業

- ・福島県県外避難者支援・相談事業
- ・千葉南部災害支援センター事業、
- ★災害支援ネットワークちば(CVOAD)運営事務局

他組織・行政との連携・協力

- ・NPO法人地域創造ネットワークちば
- ・公益財団法人ちばのWA地域づくり基金
- ・生活クラブ千葉グループ協議会
- ・千葉県社会福祉協議会
- ・千葉県、千葉市、松戸市、習志野市、大網白里市、印西市、船橋市

組織運営

理事会(5回/年)、事務局会議(2回/月)、
認定NPO法人の継続申請(PST相対値基準適用)

市民活動にもオンラインコミュニケーションを有効活用し、次世代への継続を

2020年度事業では、会員、役員、支援者の皆様にご支援、ご協力をいただきまして感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大により、県内NPOも大きな影響を受け、活動や事業への制限を余儀なくされ、縮小や中止・停止など残念なこともありました。NPOクラブでは、各事業で感染防止を徹底、可能な限りオンラインを活用した取組みに移行、工夫をして計画を実施することができました。

2021年度は、さらに業務のデジタル化をすすめ、オンラインコミュニケーションのスキルアップを図りつつ、ネットワークの連携を深めていきます。新たに事務局メンバー3名を迎え、新規事業にも取り組み、さらに事業基盤を確実にし、次世代への継続を担保できるようにと考えています。

中面では今年度の新しい取組みを紹介します。

ちばし地域づくり大学校 第2期受講生を募集します!

地域福祉活動・ボランティア活動の担い手や地域のリーダーとして活躍できるよう講座や実地体験を通じて学ぶ方を募集します。詳しくは中面の記事をご覧ください。

【申込期間】7/1(木) ▶ 8/20(金) 郵送の場合は必着
【主催】千葉市
【問合せ・申込み】NPOクラブの下記連絡先



受講申込みはこちらから→

まちの出来事を自分ゴトに 認知症のコト

講演会 「認知症の人をサポートするには」

—認知症になっても地域で楽しく生活できるためにはどうしたらよいか?

講師 和田行男さん

(一般社団法人「注文をまちがえる料理店」代表理事、(株)大起エンゼルヘルプ取締役)



※講演後、グループワークを交えた交流会を行います

【日時】2021.7/30(金) 13:30～16:00

【会場】四街道市文化センター 206号会議室(四街道市大日396)

【受講料】無料 【定員】20名(先着順)

【申込み・問合せ】四街道市みんなて地域づくりセンター

TEL 043-304-7065 MAIL info@minnade.org 受講申込みはこちらから→



千葉県市民活動団体マネジメント講座を開催します

Zoomを用いたオンライン講座を基本に、団体運営に役立つ講座を開催します。(会計講座のみ対面開催) 募集詳細は、後日お知らせします。

【受講料】無料 【主催】千葉県 【企画・運営】NPOクラブ

開催日程	開催方法	講座名(テーマ)	講師予定者	定員
1 9月中旬	オンライン (Zoom)	ファシリテーター養成講座① みんなが楽しく参加できる話し合いの“コツ” 基礎編	鈴木まり子さん (鈴木まりこファシリテーション事務所代表)	30名
2 9月下旬	オンライン (Zoom)	ファシリテーター養成講座② みんなが楽しく参加できる話し合いの“コツ” 実践編	鈴木まり子さん	30名
3 10月中旬	オンライン (Zoom)	寄付の効果が大きく変わる! 寄付募集チラシを120%活用する準備術	林田 全弘さん (小さなNPOを応援するグラフィックデザイナー)	30名
4 10月下旬	オンライン (Zoom)	“寄付しようかな”の最後の一步を促す、寄 付募集チラシづくりのコツ	林田 全弘さん	30名
5 11月中旬	対面	ばっちり習得 NPOの日常会計処理	加藤 達郎さん (税理士)	30名
6 12月初旬	オンライン (Zoom)	ばっちり習得 NPO法人の労務	石井 敏則さん (社労士)	30名

※ファシリテーター養成講座(1,2)と広報講座(3,4)は、それぞれ連続受講をおすすめします。

《編集・発行》 特定非営利活動法人(認定NPO法人) ちば市民活動・市民事業サポートクラブ(NPOクラブ)

〒261-0011 千葉県千葉市美浜区真砂5-21-12 TEL 043-303-1688 FAX 043-303-1689

Mail: npo-club@par.odn.ne.jp URL: http://npoclub.com

ブログ: http://blog.canpan.info/npo-club1

f「Facebook NPOクラブ」で検索 t「twitter NPOクラブ」で検索

・運営会員23名 賛同会員97名 発行800部 会員・県内市民活動支援センター・自治体等にお届けしています。

会員・寄付
募集中!



2021年度 新たに「ちばし地域づくり大学校」と「災害支援ネットワークちば(通称CVOAD)」の2事業に取り組みます。

○「ちばし地域づくり大学校」企画・運営事業



地域デビューの人も、改めて学びたい人も地域とつながるそれぞれのカタチをさがす学びの場

〈なぜ、この事業があるの?〉

進む高齢化、千葉県内では、高齢化率が40%を超える市町村もあります。千葉市も例外ではなく、2055年には高齢化率が38.8%となることが予測されています。住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けるためには、行政の力(公助)だけでは難しく、住民間の支え合い(共助)が求められます。そのためには、地域の課題に目を向け、主体的に活動する人材の育成が急務です。



〈事業の内容は?〉

地域福祉活動・ボランティア活動の担い手や地域のリーダー育成のために、講座や実地体験を実施します。「基礎コース」(地域活動の知識・技能や経験の少ない方対象)と「ステップアップコース」(既に地域活動を行っている方対象)の2コース。ぜひ、ご参加または周囲の方におすすめてください。

コース名	日程	会場	定員
基礎コース 全12回 (講義10回、 実地体験2回)	火曜日	9/7 ~ 2/1の火曜日 10:00 ~ 12:00	各20人
	金曜日	9/10 ~ 2/4の金曜日 9:30 ~ 11:30	
	土曜日 (オンライン)	9/11 ~ 2/12の土曜日 14:00 ~ 16:00	
ステップアップコース 全12回	9/11 ~ 2/12の土曜日 9:30 ~ 11:30	千葉市民会館 (一部オンライン受講も可)	30人

*全コース共通のキックオフ講座「勝部麗子さんオンライン講演会」を開催
日時: 9/25(土) 9:30 ~ 11:30 会場: 千葉市民会館またはオンライン受講
(勝部麗子さん…豊中市社会福祉協議会所属の全国初のコミュニティソーシャルワーカー)

対象: 千葉市に在住、在勤、在学の18歳以上
 受講申込期間: 2021年7/1(木) ~ 8/20(金)
 受講料: 無料 (受講及び施設外実習に要する交通費等は別途ご負担いただきます)
 主催: 千葉市 企画・運営: NPOクラブ
 ■令和3年度ちばし地域づくり大学校特設ホームページは、右のコードから

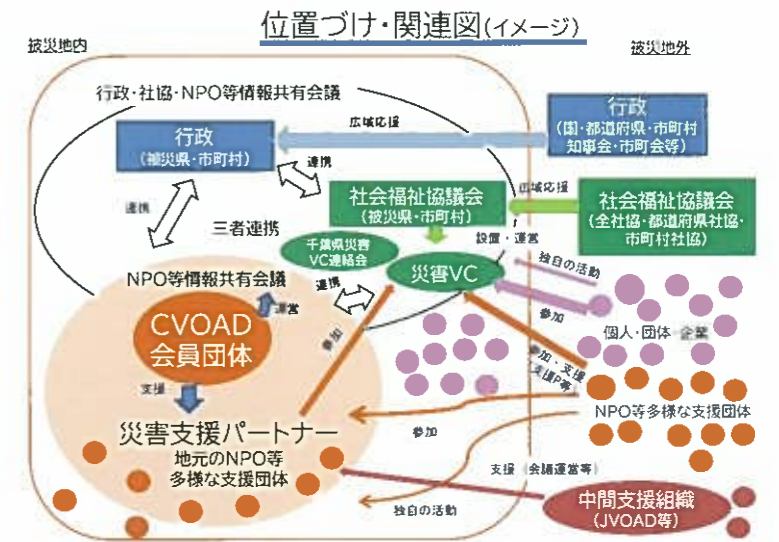


○「災害支援ネットワークちば(通称CVOAD)」事務局業務

〈なぜ、この事業を行うの?〉

NPOクラブでは、NPO法人ディープデモクラシー・センターほか2団体と協働で「千葉南部災害支援センター」を運営、令和元年台風15号、19号の直撃による甚大な被害を受けた南房総エリアの支援活動を継続実施してきました。気候変動により全国各地で、大規模災害が多発しています。今後の災害への迅速かつ効果的な支援に向けて、平時からの多様な主体の連携構築が大切との思いで、「災害支援ネットワークちば(CVOAD)」を6月28日に設立しました。「自分たちの地域で災害支援のネットワークを作りたい」「災害時に何かできればと思う」といった方の参加を募ります。ご連絡ください。

組織図



〈事業の内容は?〉

災害支援に迅速かつ適切に、より多くのNPO等が関わることができるよう、下記の事業の実施を目指します。

- ① NPO等の情報共有会議の開催
- ② 支援者のオンラインコミュニティ構築(ニーズ把握とコーディネート)
- ③ 行政制度の把握と折衝
- ④ ボランティアセンターの把握
- ⑤ 在宅避難者の把握調査
- ⑥ 避難所の把握調査
- ⑦ 支援者向け情報発信
- ⑧ 被災者向け情報発信
- ⑨ 支援団体のコーディネート
- ⑩ 支援者・支援団体の資源調達支援(物資など)



ブルーシート展張講習会

〈NPOクラブのこれまでの事業概要〉

- ・令和元年台風15号、19号の被災直後、「Smart Supply」の仕組みを活用して、災害ボランティアセンター等への物資の提供を行いました。
- ・2020年度「Yahoo!基金助成」を得て、「千葉南部災害支援センター」として、令和元年台風15号、19号被災世帯の状況調査とあわせて、人材育成プログラム「ブルーシート展張講習会」を県内各地で開催。千葉県内の災害支援ネットワークづくりに向け、県内のNPOや社協等の参加、協力を得て、準備会や世話人会を開催してきました。
- ・「必要な人に必要な支援を必要な分だけ」を気軽に、双方向で実現できるプラットフォーム。
一般社団法人 Smart Supply Vision が運営。